

平成25年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	阿波踊り振興事業		担当部署	経済建設部 経済局 観光振興課(室)	
総合計画体系			根拠法令 計画など		
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり			
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと	事業期間	開始	昭和 ▼ 21 年度
(小項目)		観光			終期
施策	1	観光・交流のまちづくり			
基本事業	1	観光ブランドづくり			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市民及び観光客						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	枚数の充実や参加踊り連数増加などによる阿波おどりそのものの魅力向上やアニメとのタイアップなどにより、全国に向けて鳴門市阿波おどりの魅力を発信し、市民が楽しむだけでなく、県外からの観光客等の集客増を図り、阿波おどりの振興を通じた地域経済の活性化を目指す。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		鳴門市阿波おどり来場者数	74,000	75,000	76,000	77,000	78,000	人

◎実施結果(DO)

事業実施内容	24年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行ったのか	アニメとタイアップしたポスターを製作するとともに、西演舞場での声優トークショーを実施したほか、鳴門観光大使「平田進也」氏のテープカット、「にわか連」参加者への特製手ぬぐいのプレゼントなどにより、誘客を図った。また、期間中キョーエイ鳴門駅前店4階にて「写真で振り返る鳴門の阿波おどり60年」を開催し、阿波おどり振興に努めた。 また、納涼花火大会では伝えたい言葉や思いを花火に添えて贈る「メッセージ花火」を実施するとともに、ゆったりと花火が観覧できる「有料観覧席」を400席から800席に増設し、完売した。						
事業実施手法		<input type="checkbox"/> 市実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
		指標名	23年度実績	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	枚数演舞場入場者数	5,560	5,099	5,800	5,900	6,000	人
	2	県外観光客等団体ツアー人数	766	681	900	1,000	1,100	人
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	鳴門市阿波おどり来場者数		65,000	70,000	—	—	—	人
	目標達成率(実績/目標)			93.3	—	—	—	%

コスト分析		23年度実績	24年度実績	25年度	26年度	27年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		10,335	12,050	14,630	14,630	14,630	千円
	財源内訳	国	0	0	0	0	0	
		県	1,155	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	
		一般財源	9,180	12,050	14,630	14,630	14,630	
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		6,721	6,721	6,721	6,721	6,721	人	
人件費内訳	正規職員(6,721千円/人)	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
	臨時職員等(2,023千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		17,056	18,771	21,351	21,351	21,351	千円	

【事務事業名：阿波踊り振興事業】

◎平成25年の実施状況(DO)

現在の実施状況	人気アニメ「NARUTOーナルトー」とのコラボレーションにより、ポスター製作、声優トークショー、NARUTO連の実施、期間中のスタンプラリーの実施などさまざまな誘客施策を展開する。 また、大阪・三宮線を走る高速バス1台への全面ラッピングとともに、30台のバス車内では声優のアナウンス等で阿波おどりのPRを行うほか、関西圏の主要郵便局や交通拠点にポスター、チラシを掲示するなど関西圏を中心とした県外観光客誘致を図る。
---------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄	
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	阿波おどり・納涼花火大会は鳴門市で最大のイベントであり、市民の楽しみだけでなく、観光振興の観点からも必要性の高い事業である。
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 観光・交流のまちづくり の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価		理由等所見欄	
	6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	阿波おどりや納涼花火大会の実施により地域ににぎわいを創出でき、観光客の誘致にもつながっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価		理由等所見欄		
6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。	市、商工会議所、観光協会が連携して事業展開しており、事務分担等、さらなる効率化を図る必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input type="checkbox"/>			

◎今後の方向性(ACTION)

課題	本市の阿波おどりは徳島の阿波おどりに比べると知名度が低い。また、県外団体客のツアー数も多いとは言えない。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	平成26年度 ▼ 月末定 ▼			
	どのように改革するのか	機軸の充実や参加踊り連数の増などにより、阿波おどりそのものの充実を図るのはもちろんのこと、アニメや鳴門観光大使との連携など、阿波おどり以外のエンタテインメントとの融合を図ること等により、鳴門市阿波おどりの素晴らしさを県外に向けて発信する。 また、平成26年度に予定されている高速道路の全国共通料金制度の導入を見据え、関西圏をターゲットとしたポスター・チラシの掲示等、広告宣伝戦略や旅行会社への積極的なアプローチを実施することにより、県外からの観光客誘致を図る。			